

酒田市令和4年度当初予算(案)の概要

～「賑わいも暮らしやすさも共に創る公益のまち酒田」を目指して～

令和4年2月14日
総務部財政課作成

I 予算規模(一般会計)

予算規模 **558億1,000万円** (前年度 557億3,000千円)

対前年度増減額 +8,000万円 対前年度比 +0.1%

令和2年度に次いで
過去2番目の予算規模!

II 予算編成方針 重点施策

- ①カーボンニュートラル社会の実現への貢献
- ②コロナ禍から得た教訓を活かすまちづくり
- ③社会包摂による共生社会の実現
- ④市民に優しいデジタル変革の推進



III 主な新規・拡充等事業

※【】の①～④は上記の重点施策を示す

- ◆【継続】 駅周辺整備事業 340,661千円
酒田駅前広場(西口、東口)の整備を行うことで、酒田駅前の利便性及び街並み景観の向上を図る。
- ◆【新規④】 デジタル変革事業 174,408千円
デジタル変革戦略に基づき総合的にデジタル変革(DX)を推進する。市民と市とのコミュニケーション窓口となるポータルサイト「市民マイページ(仮称)」を構築し、市役所機能をオンライン上で完結することを目指す。
- ◆【新規②】 サテライトオフィス等整備支援事業 22,000千円
新しい生活様式の普及・定着が求められる中、新たな人の流れを創出するため、市内でサテライトオフィスを整備する事業者等に対して、施設整備経費や運営に関する経費の支援を行う。
- ◆【拡充】 ふるさと納税推進事業 2,348,413千円(前年度当初 1,563,035千円)
ふるさと納税寄附者への返礼品発送・管理経費及びさかた応援基金へ積み立てを行う。
- ◆【継続】 観光戦略・インバウンド推進事業 18,424千円
観光誘客に取り組む団体を支援することでコロナ禍後の観光客の増加を目指す。また、インバウンド受入態勢の整備を継続して行うことにより、コロナ禍後の誘客を図るとともに、観光地域づくり法人(DMO)の設立に向けた準備を行う。
- ◆【新規④】 飛島地区無線LAN環境整備事業 2,468千円
飛島への光ファイバー網整備に伴い飛島島内のWi-Fi環境の整備を行う。
- ◆【新規③】 生理用品サポート事業 888千円
生理用品を準備することが困難な女子児童生徒及び成人女性に、学校の保健室や市相談窓口において無償で配布し負担軽減を図る。
- ◆【拡充】 各種予防接種事業 241,063千円(前年度当初 218,313千円)
予防接種法に基づく各種予防接種及び季節性インフルエンザ予防接種に対する一部助成を継続。HPVワクチンの積極的勧奨の再開等により接種費用を増額する。
- ◆【新規①】 耕畜連携推進事業 19,613千円
靱穀需給のための機械導入支援、牛尿液肥の水田活用推進のための実証等への支援を行う。
- ◆【拡充①】 森林経営管理推進事業 110,272千円(前年度当初 52,394千円)
森林環境譲与税を活用し、森林所有者に対する意向調査を通して、森林の適正管理と林業の活性化に向け森林整備推進補助金を交付する。
- ◆【継続④】 防災対策強化事業 63,418千円
情報伝達・避難誘導体制の強化、避難所の環境整備、女性防災リーダー育成、避難所の備蓄品更新と発電機整備、防災ラジオ貸与、防災行政無線操作卓更新、B&G財団防災拠点整備等を行う。
- ◆【拡充④】 GIGAスクール推進事業 44,722千円(前年度当初 36,786千円)
令和2年度に整備した一人一台端末の保守管理と学習支援ソフトライセンス等の活用経費。令和2年度端末導入時から使用していた協働学習支援ソフトを変更し、新たなソフト(ロイノートとメタモジ)を導入することで学校教育のデジタル化を推進する。
- ◆【新規】 子どものスポーツチャレンジ支援事業 5,238千円
子どもたちがスポーツに出会いチャレンジするきっかけを創出し、身近な場所でスポーツに取り組むことができる環境を支援する。
- ◆【拡充】 国体記念体育館改修事業 829,918千円(前年度当初 72,090千円)
国体記念体育館の長寿命化を図る大規模改修を行う。(継続費設定)

令和4年度はいよいよ酒田駅前交流拠点施設ミライニがグランドオープンします！
新中央図書館は5月5日のオープンです！



IV 主な歳入の状況(一般会計)

※百万円単位で記載

市税

130億4,200万円
対前年度増減額 +2億3,700万円
対前年度比 +1.8%

- ◆個人市民税 42億7,700万円(+1.0%)
- ◆法人市民税 10億2,500万円(+21.1%)
- ◆固定資産税 58億3,900万円(+0.1%)
- ◆市たばこ税 6億2,800万円(+0.6%)
- ◆都市計画税 8億1,600万円(+0.5%)

地方交付税

145億9,000万円
対前年度増減額 +10億5,000万円
対前年度比 +7.8%

- ◆普通交付税 133億4,000万円(+7.8%)
- ◆特別交付税 12億5,000万円(0.0%)

その他

281億7,800万円
対前年度増減額△12億600万円
対前年度比 △4.3%

- ◆国庫支出金 62億7,600万円(△8.7%)
- ◆県支出金 39億7,800万円(+4.0%)
- ◆寄附金 30億300万円(+49.9%)
・ふるさと納税寄附金 30億円(+50.0%)
- ◆市債 44億6,900万円(△20.1%)

V 主な歳出の状況(一般会計)

※性質別に百万円単位で記載

義務的経費

247億700万円
対前年度増減額 △2億3,200万円
対前年度比 △0.9%

- ◆人件費 76億3,000万円(△1.5%)
・職員給 41億9,000万円(+0.7%)
・退職手当 5億700万円(△10.8%)
- ◆扶助費 94億9,600万円(△0.6%)
・保育所等入所扶助費 31億7,300万円(△1.2%)
・子育て支援医療扶助費 2億6,700万円(△7.3%)
・児童扶養手当扶助費 3億3,900万円(△5.5%)
- ◆公債費 75億8,100万円(△0.8%)

投資的経費

41億2,300万円
対前年度増減額 △10億100万円
対前年度比 △19.5%

- ◆駅周辺整備事業 3億4,100万円
- ◆法人立保育所等施設整備事業 1億7,000万円
- ◆体育施設耐震改修事業 2億6,600万円
- ◆国体記念体育館改修事業 8億3,000万円

その他の経費

269億8,000万円
対前年度増減額 +13億1,200万円
対前年度比 +5.1%

- ◆物件費 77億3,600万円(+11.7%)
- ◆補助費等 97億9,800万円(△2.3%)
- ◆積立金 9億200万円(+46.2%)
- ◆貸付金 30億4,800万円(+13.8%)
- ◆繰出金 46億5,100万円(+1.7%)

VI 市債残高の状況・主な基金の残高見込み(一般会計)

※百万円単位で記載

「令和4年度末市債残高(見込み)」

579億3,200万円
(対前年度末見込み △28億4,300万円/△4.7%)

※地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構からの返済分を除く
528億7,800万円(対前年度末見込み △22億5,000万円/△4.1%)

参考

「合併特例事業債活用状況」

- ◆発行可能額 329億2,900万円
- ◆令和3年度末までの借入見込額 320億4,200万円
- ◆令和4年度借入見込額 3億6,700万円
- ◆令和4年度末発行可能残見込額 5億2,000万円

「令和4年度末主な基金残高(見込み)」

- 財政調整基金 28億6,800万円(対前年度末見込み △4億円/△12.2%)
- 市債管理基金 12億8,600万円(対前年度末見込み △4億8,500万円/△27.4%)
- 地域づくり基金 16億4,200万円(対前年度末見込み △6億7,000万円/△29.0%)
- さかた応援基金 7億1,500万円(対前年度末見込み △400万円/△0.6%)

